

次世代の医学・医療を拓く デジタル教育の新たなステージへ

国土の7割を占める地方都市から発信する
卒前・卒後教育から生涯教育まで一貫した統合教育の新展開

日時

3月19日（水） 18:00～19:00

2025年

受付開始 17:40

会場

長崎大学病院 中央診療棟4階 多目的研修室 （院内郵便局がある建物）
Zoomでのハイブリッド開催

参加
費用**無料**参加
対象

長崎大学および県内医療施設で
医学教育・臨床研修に関わる医師・職員
長崎県内の医学生

司会

長崎大学病院 感染症医療人育成センター センター長・教授
古本 朗嗣 先生

挨拶

長崎大学病院 産婦人科 教授／長崎大学病院 副院長
三浦 清徳 先生

講師

秋田大学大学院 医学教育学講座 教授

長谷川 仁志 先生

秋田大学医学部附属病院 総合臨床教育研修センター長
日本医師会生涯教育委員会 委員長



長崎大学病院感染症医療人育成センターでは、文部科学省高度医療人材養成拠点形成事業「次世代を紡ぐSDGsな感染症医療人材と研究者の育成」の一環として、医学科学生の卒前教育・卒後教育の充実を図っています。第1回目となる本セミナーでは、秋田大学から長谷川仁志先生をお招きし、6年間の統合教育を学内・県内医療機関・医師会・行政が一体化して推進している、秋田大学での取り組みをご紹介します。
長崎大学および長崎県内で卒前・卒後医学教育に関わる皆様のご参加をお待ちしています。

参加ご希望の方は、リンクもしくはQRコードからお申し込みください。
当日の現地参加も歓迎いたします。

登録URL：https://nagasaki-u-ac-jp.zoom.us/meeting/register/BPFzCf1_QzyUGAuU9Eyxew

主催：長崎大学病院 感染症医療人育成センター

共催：長崎大学医学部先端医育センター、長崎大学大学院医歯薬総合研究科総合診療学分野



次世代の医学・医療を拓くデジタル教育の新たなステージへ

—国土の7割を占める地方都市から発信する卒前・卒後教育から生涯教育まで一貫した統合教育の新展開—



秋田大学大学院 医学教育学医講座 教授

秋田大学医学部附属病院 総合臨床教育研修センター長

日本医師会生涯教育委員会 委員長

長谷川仁志

次世代に向けて、各医療現場のチームや組織の質と医療の質を継続的に向上するためには、『①各医療専門職としてのテクニカルスキル』のみならず『②理想的なチーム・組織を構築するためのノンテクニカルスキル（各種コミュニケーションスキル、リーダーシップ、マネジメント力、教育力等）』の基盤を卒前教育で修得し、それを生涯向上する意識を医療チーム・組織全体で持つことが重要である。実際、医学教育モデルコアカリキュラム（令和4年度版）の医師に必要な10の資質の多くは、医師免許の質として②に関連する内容である。これらを卒前教育から生涯向上し続けることで各医療現場に、よりコアカリに沿った教育的なチームが構築され、最終的には常に発展し続ける理想的医療現場につながることを期待される。

本学部では、2009年から、1年次胸痛・腹痛医療面接・臨床推論OSCEにはじまる6年間一貫統合教育を学内・県内医療機関・医師会・行政が一体化して推進してきた。そして、働き方改革時代にさらに教育の質保証を実現していくためには、学内・外の指導者とのデジタル手法を活用した効果的な教育展開が必須と考えられ、2022年『先進デジタル医学・医療教育学講座』を開設した。現在、講座中心に医学・医療教育の主役である学内・県内医療機関におけるすべての指導者と学生間で各分野の教育教材や各種オンライン企画で①②の重要事項を共有する同職種・多職種デジタル教育ネットワークを構築している。

当日は、県内一体化したこれら本学の取り組みの経緯と今後の将来展望について述べたい。